

令和6年度ナンバーワンスクール&ステップアップスクール

三好市立山城中学校

ナ ン バ ー ワ ン ス ク ー ル	領域	全教育活動
	主題	Keep Trying
	主題設定の理由	本校は全校生徒36名の小規模校である。生徒は素直で何事にも真面目に取り組む。また、一人一人の生徒に対するきめ細やかな支援が可能である。 小規模校ならではの取組として、互いの結び付きを大切にすることを目的とした縦割り集団活動（異学年交流活動）に取り組んでいる。本年度は、このことに加え、Keep Tryingを学校のキャッチフレーズとして掲げ、失敗を恐れず何事にも積極的に取り組む生徒を育成することに取り組む。 また、『なりたい自分』を具体的にイメージし、その実現に向けて粘り強く取り組むことのできる生徒の育成にも取り組む。教職員は良き伴走車として生徒を支え、一人一人の生徒の成長を支える。教育活動全体で生徒が小さな成功体験を重ねることで、自分に更に自信をもち、自分をより好きになることで生徒一人一人が輝く学校となることを目指し、本主題を設定した。
ス テ ッ プ ア ッ プ ス ク ー ル	領域	全教育活動
	主題	互いの良さに気づき、認め合い、伝え合おう
	主題設定の理由	本年度はPBSを教育活動の中心に据え、生徒の望ましい行動を教師が積極的に認め、褒めることを通して、生徒一人一人の自己肯定感を高めていく。自分の行動が認められ、自分が大切にされていると実感できたとき、生徒の自己肯定感が高まる。そのことが、自分だけでなく相手も大切にすることにつながる。まずは教職員が一人一人の生徒の良さに気づき、それを積極的に認め、しっかりと伝えることから始める。その輪を生徒に広げていくことで、自分と相手の良さに気づき、自分も相手も大切にできて、自分の思いをしっかりと伝えることができる生徒を育成する。 また、人権教育と道徳教育を推進することで、豊かな人権感覚をもった生徒の育成にも努める。 以上のことから、本主題を設定した。